

原発をなくす全国連絡会

連続学習会 "第9弾"

知られざる原発労働者の

深刻な実態と改善の課題

今後、何十年間にわたって原発の事故処理、廃炉作業を行うためには、原発労働者が安心して働けるように、労働条件、安全管理、作業環境、健康管理を改善することが重要であり、必須条件です。ところがマスコミでは、原発労働者の過酷で悲惨な実態がほとんど知らされておられません。そこで長年、原発労働者に寄り添い、さまざまな相談活動を続けておられる渡辺博之いわき市議会議員を講師にお招きして、「知られざる原発労働者の深刻な実態と改善の課題」についてお話しいたします。ぜひ多くの方の参加を呼びかけます。

日時:2015年6月30日(火) 18:30~20:30

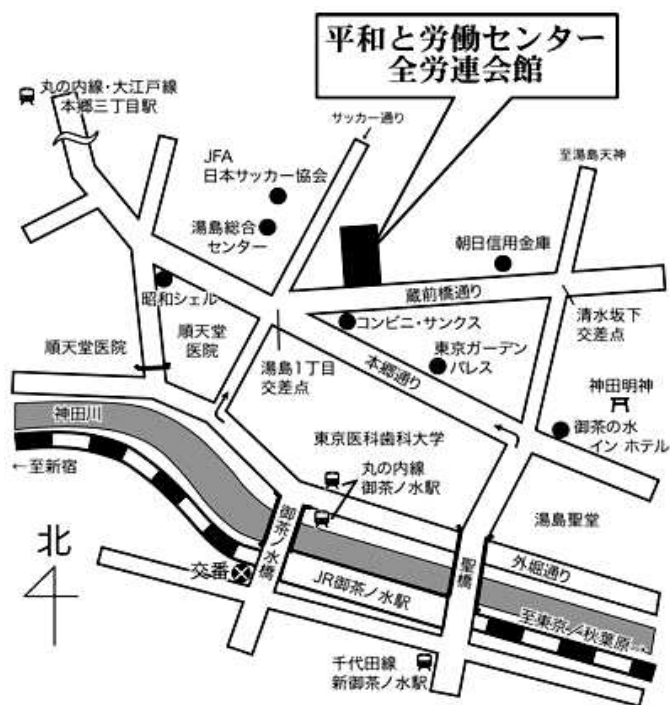
会場:全労連会館2Fホール (文京区湯島2-4-4)

アクセス:JR 中央線「御茶ノ水駅」・丸の内線「御茶ノ水駅」下車 徒歩7分

参加費:無料



講師: 渡辺博之氏 (いわき市議会議員)



1965年生まれ、東北大学卒 福島県職員を経て、現いわき市議会議員(3期)、2008年頃から原発労働問題にとりくむ、原発をなくすいわき市民の会の事務局長・共著「最先端技術の粋をついた原発」を支える労働(学習の友社)他

主催: 原発をなくす全国連絡会

連絡先: 全日本民主医療機関連合会 TEL:03-5842-6451 担当: 稲原、木下興